

2026.6.25 (木)
第 48 回例会
(通算3857回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛
副 会 長 池田 一己
幹 事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ～ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために 手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
RI 会長 プランチェスコ・アレツツォ
第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム キャンドルパーティ (親睦活動委員会)

次週例会 ガバナー補佐 及び 各クラブ会長・幹事 表敬訪問 (理事会)

- ロータリーソング：それでこそロータリー ■ソングリーダー：吉田 英一君
- 会員数 106 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 荒井 剛会長



皆さん、こんばんは。いよいよ最終例会です。今日が 48 回目の例会となります。私は 1 回だけサウジアラビアへの出張のため、1 回休み

ましたので、私は 47 回目の会長挨拶をすることになります。

思い返しますと、毎週木曜日の例会になると、会長挨拶で何を話さないといけないかな、なんの話をしようかな、と思っていつも悩んでおりました。ロータリーにどう結びつけようかなとか、少しでもお伝えできるものがあればお伝えしたいなと思って、いろいろ考えた 1 年でした。ロータリーの歴史だったり、国際奉仕だったり、地域の話題だったり、あるいは仕事に絡む問題、それこそ生成 AI のことを何回かお話しさせていただいたり、あるいはハーバード大学の図書館落書きの話もさせていただいたこともあります。挙句の果てにはブラックサンダーの話もさせていただきました。それを振り返ってみますと、なかなかいい思い出だなと思っております。

それとは別に、先週お伝えしたのですが、ロータリーバッチを付けているのですが、もうひとつ毎週違うピンバッチを付けよう工夫をしておりました。それを毎週付けて、それを亘理副幹事に写真を撮ってもらって、亘理さんが Facebook に投稿していました。

その Facebook に投稿した写真や原稿を全部まとめて、それこそ「1 年間の振り返りをして、ピンバッチをまとめてくれ、写真を上げてくれ」と AI に指示をして今回作ったのが、皆さんの卓上に配付されているものです。こんなピンバッチを付けていたのだと思っていただければと思っております。

自分で振り返ってみると、こんなバッチを付けていたのだなと。例えば、クリスマス例会のときはドラえもんバッチを付けていました。よくよく見るとハリリー・ポッターとかロータリーと関係のないピンバッチを付けていたりしますので、ちょっと楽しんでいただきながら見ていただければと思って配布させていただきました。

本日は、この後でもう一度、皆さまに最後の挨拶をさせていただく機会があると思いますので、会長挨拶としては、皆さんとこうやって最終例会をお迎えすることができたことを嬉しく思うとともに、冒頭の会長挨拶とさせていただきます。

本日は、最後までよろしくお願い申し上げます。

幹事報告 横田 英喜幹事

幹事報告をさせていただきます。本日は多数のご出席ありがとうございました。

毎度の話になりますけれども、パーソナルボックス皆さんの資料がある方もいらっしゃるかと思いますので、ぜひ本日、お持ち帰りいただければと思います。

また例年同様で、事務局の整理をしております各種記念品の余っている物という大変ですけども、記

念品グラスとか折りたたみ傘とかがありますので、好きな物ありましたらお持ち帰りいただいて、できればニコニコの袋も置いていますので、ニコニコしていただければと思います。よろしくお願いいたします。
最後の挨拶となりました。拙い挨拶でしたけれども、お付き合いありがとうございます。一年間、ありがとうございました。

新入会員紹介

スポンサー 木下 正明君

鮫島八寿子さんをご紹介します。数カ月前に、私のところに「社会勉強のためにロータリークラブかライオンズクラブに入



会したいのですが、どこがいいのでしょうか」と聞かれました。私が、ここが一番いいと思っているのに他の所を紹介することはできません。鮫島先生の人柄はよくわかっていることもあって、釧路ロータリークラブに地元の方として第1号としてぜひお入りいただきたいと思ひまして、荒井会長とスポンサーを務めさせていただいて、今回の入会の運びとなった次第です。

鮫島先生は、若竹町で『やひろクリニック』の院長をされております。「まる金寿司」の左斜め前の位置関係にあります。ほかにもいろいろ会社を経営されております。ご趣味はゴルフをされるようです。旦那様は札幌に在住で、お医者様をされております。あとは、ご本人から自己紹介をしていただければと思います。それではでは、鮫島さん、お願いします。

新入会員 鮫島八寿子君



初めまして、鮫島八寿子と申します。よろしくお願いいたします。私はずっと釧路で育ちまして、大学は東京に行きまして、いろいろと見

聞かを積んで北海道に戻ってきました。実家は村田商店という餌（えさ）屋です。餌と村田牧場という第一次産業を中心にやっているのですが、父と母が13年前に突然他界しまして、今、そちらの方の経営もしながら、10年前に、加勢先生の所を居抜きで買ひまして、クリニックを開いた次第です。現在は、内科と在宅診療として24時間働いている形になります。いま、こちらでご挨拶が終わりましたら患者さんのことで退席させていただきます。本当に申し訳ございませんが、こういう形で仕事をしております。

医者としての仕事は自分なりに満足のものではありますが、北海道の今の第一次産業というのはかなり厳しくて、餌のことでは私たちは大きいフィードワゴンというところから餌を買って、特約店として農家さんに売っているのです。ただ、酪農関係はかなり疲弊してしまひて、離農される方が多く、その中でどのような立ち位置で私が働いていけるか、いろんなことを提供できるか、北海道の第一次産業をどうやって守っていくかを考えるにあたって、なかなか自分のキャリアではないということを常々実感しておりました。やはりロータリークラブでいろんな能力のある方にいろいろなことを学ばせていただきたいと思ひて木下先生に、私のような若輩者が恥ずかしいのですが、勉強させてくださいとお願いして、今日に至っております。これからいろいろと学びたいことも多いですし、ご相談させていただくことも多いと思ひますが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

釧路の歴史と伝統のあるこのような立派な会に入会させていただきましたことを本当にありがたく思ひます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

歓迎の言葉 荒井 剛会長

鮫島さん、ご入会おめでとうございます。今年度、最後の例会ですが、次年度からまたどんどん参加していただければと思ひております。

私自身は本業が弁護士で、スケジュール管理がなかなか忙しくて、多忙ではあるのですが、できる限りやりくりして、ロータリークラブの例会に参加するようにしておりました。そういうことを続けた結果、本当にいろんなことを学ぶことができましたし、成長することができました。

ぜひ次年度、大変だと思うのですが、時間の許す限り、例会に参加していただいて、皆さんと交流いただければと思ひております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。お願い申し上げます。

■本日のプログラム■ キャンドルパーティー

親睦活動委員会 中島 徳政委員長

親睦委員会の中島です。これよりキャンドルパーティーを開催させていただきます。それでは開会のご挨拶を、クラブ運営委員会の天方大副委員長にお願いしたいと思います。天方君、よろしくお願いいたします。

クラブ運営委員会 天方 智順副委員長



皆さま、こんばんは。本年度、最後の例会でございます。荒井会長、横田幹事、池田副会長、本当にお疲れ様でございました。他の理事の皆

さん、何よりもメンバー全員の皆さま、本当に1年間、お疲れ様でございました。

今年1年を振り返って、今日は楽しい夜にしていきたいと思います。

以上、中島委員長が「1分以内で終わらせろ」と言ったので終わりにします。よろしくお願いいたします。

乾杯のご発声 高橋 直人直前会長



皆さん、こんばんは。ご指名ですので、乾杯のご挨拶をさせていただきます。荒井会長、三役の皆さん、理事の皆さん、各委員会メンバーの

皆さん、1年間の活動お疲れ様でした。

特に荒井会長におかれましては、本来であれば、直前会長ということで、次年度を少しお休みできるのかなと思いましたが、次年度、ガバナーノミニということで、これから忙しい毎日がまた続くとは思いますが、ロータリークラブのために、奉仕事業のため、頑張っていただけだと思います。私たちも応援しますのでどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、荒井会長の楽しい挨拶が聞けなくなるということで、少し寂しいとは思いますが、次年度会長、工藤会長に期待して乾杯したいと思います。皆さん、乾杯のご唱和をお願いします。

荒井会長の帰港をお祝いして乾杯いたします。

(乾杯)

ありがとうございました。

出席 100 パーセント表彰

出席委員会 水口 喜文委員長

出席委員会の水口です。時間を少々いただきまして、100%出席者の発表を行いたいと思います。

対象者の皆さまには記念品を用意しておりますので、お名前をお呼びしますので、蝶ネクタイが素敵な佐藤大委員長より、記念品を受け取ってください。まずは、例会+メイクアップの出席率100%です。出席率の高い方からお呼びいたしますので記念品を受け取ってください。

まず、荒井剛君、おめでとうございます。横田英喜

君、日理一哉君、工藤彦夫君、西村智久君、佐藤貴之君、市橋多佳丞君、杉村莊平君、八幡好洋君、池田一己君、中島徳政君、石井孝行君、松井聖治君、村上祐二君、白幡博君、佐々木俊和君、濱口憲太君、吉田潤司君、高橋直人君、脇弘幸君、青田敏治君、最後に石田博司君。

以上が「例会+メイクアップ」の100%達成者です。おめでとうございます。

最後に「例会100%」の方ですが、今年は48回の例会がありました。その48回全てに出られた方は1人いらっしゃいます。田中正己君です。おめでとうございます。

釧路ロータリークラブ例会出席率 100 パーセント受賞者のコメント 田中 正己君

皆さん、こんばんは。今日はキャンドルパーということで、また、僕は平成13年の2月に入会しました。今日は入会と例会出席100%ということで貴重なお品物をいただきました。本当にありがとうございます。



荒井会長、池田副会長、横田幹事、本当に1年間ご苦勞様でした。また、皆さんとともに頑張っていきたいのでよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

ご挨拶

釧路ロータリークラブ事務局員 小野田 伸子さん



事務局の小野田です。1年間本当にありがとうございました。私は弟の東堂から紹介をいただき去年の4月に事務局に入り、お世話になり

ました。早いもので1年3カ月が経ちまして、本当に皆さまには、いろんな場面でお世話になりました。ありがとうございます。

初めのころは、ロータリー用語で、皆さんの口から出るのは横文字ばかりで、何を言っているのかちんぷんかんぷんでしたけど、その都度Google大先生に助けていただきました。

まあ、紹介してくれた弟からは「俺がいるから大丈夫だ。幹事だから俺に何でも聞いてくれ」と俺に頼ってくれと言うばかりに、男らしいことを聞きましたので、私も安心して入ったつもりなのです。ですけども、蓋を開けたら、なんと7月で交代と。そんなことは聞いて

ていなかったの、事務局の鍵を返された時には騙されたのではないかなという感じに陥りました。そんな中で、横田幹事には1年間、失敗も一緒に慰め合い、成功した時にはお互いに褒め合いながら、二人三脚で歩ませていただきました。本当に横田幹事ありがとうございました。八幡幹事には、来年度お世話になりますけども、どうかよろしく願いいたします。ということで来年度も事務局の職員として皆さまのお手伝いができるように頑張っまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本当に一年、ありがとうございました。

ご挨拶

センチュリーキャッスルホテル

西澤様

釧路ロータリークラブの皆さん、こんにちは。私、ただいまご紹介いただきました釧路センチュリーキャッスルホテルの西澤です。



荒井会長を始め三役の皆さん、1年間、本当にお疲れ様でございました。

また、荒井会長には、レストランのランチご利用いただきまして本当にありがとうございます。

釧路ロータリークラブの皆さんは90周年の式典を11月に控えておりまして、本当に次年度大変な1年になるのかなと思いますが工藤会長年度もどうぞよろしくお願いいたします。私たちも最大にバックアップをさせていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本当に一年間、ありがとうございました。

(ご歓談中)

キャンドルサービス 三役の入場

この1年間、世界平和のために活躍されました荒井会長以下3名の三役が帰還をしまいにりました。皆さま、大きな拍手でお願いいたします。

クラブ運営委員会 出席委員会 水口 喜文委員長



す。

出席委員会の水口です。出席委員会と言いながら、出席しない委員長で1年間が終わってしまいました。本当に皆さんに申し訳なかったで

ただ、最低限の仕事として出席の報告とか、出席の集計、そして今日の記念品の贈呈と、最低限のことだけをやらせてもらいました。

そんな中でも事務局の小野田さんには、きっちり毎回、出席報告していただきまして、スムーズな集計ができました。ただ、毎年皆さんが言っていますけど難しいExcelに慣れるまでなかなか苦労して、最後はこれがあったおかげで、きっちりと集計ができたと思います。来年は松井君と聞いていますので、しっかりといいものを渡したいと思います。

1年間、皆さまのおかげで無事過ごすことができました。来年はできる限り出席をして、少しでも貢献したいと思っています。どうもありがとうございました。

プログラム委員会 濱口 憲太副委員長



本日は藤井委員長が出張ということで、副委員長の私が代読をさせていただきます。

私はこの1年、プログラム委員長を務

めました藤井敬亮です。今を迎えての感想を率直に言いますと、意外と面白かったなということです。引き受けた当初は、年間およそ15コマを埋めなければならず、そんな人脈ないぞと不安にもなりましたが、荒井会長をはじめ横田幹事、そして佐藤委員長、委員会各メンバーの助けをいただき、相談しながらコマを埋められました。

内容は私の活動分野でもあります地域活動や福祉教育にこだわらせていただきました。地域活動や福祉教育の実践現場に近いお方を招いて、会員皆さまの地域への寄り添いを深めたかったからです。結果は、委ねるしかありませんが、私としては意外と面白かったなという満足感でいっぱいです。

来月からはワンステップ上がって奉仕プロジェクト委員長となります。不安しか感じませんが、できる限り頑張ります。

この1年間、ご協力、お付き合いくださいました皆さま、例会にご出席いただいた会員皆さまに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

八幡 好洋委員長



クラブ会報委員会の八幡です。1年間、メンバーの皆さん本当にお世話になりました。委員会のメンバーの皆さんに、た

くさん助けていただいて本当にありがとうございました。

クラブ会報委員会といいますと、写真を毎回記録取るのが仕事でして、今回は吉井さんに担当いただいているのですが、写真を撮るだけではなくて、実は、毎週の例会記録が上がってきて、そのチェックをする仕事があります。来年、幹事を担当させていただくのですが、その前年に、このクラブ会報を担当させていただいて、いろいろ例会の流れを確認させていただく機会をいただけたのは、本当にいい機会だったなと思っています。ありがとうございます。

実は「来週、打ち上げ委員会を開催しよう」と関向副委員長の発案で開催することとなったのですが、そこにほぼ全員のメンバーの皆さんが参加いただけることになりましたので、最後にいい締めくくりができると思っています。

一年、本当にありがとうございました。

会員増強・選考・職業分類委員会 市橋多佳丞副委員長



会員増強の小野寺委員長が本日、欠席ということで代わりに私からご報告をさせていただきます。今、戻られた横田幹事に確認をしました

けれども、今年の年度当初は 103 名でスタートしました。このクラブが現在 108 名になったということで 5 名の増強に成功したとなっております。本当に皆さまのご協力に心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。

私は次年度以降も副会長という役職をいただいておりますので、しっかりとこの流れをさらに加速させて、110 名以上を超えるような大きなクラブに皆さんとともに育てていきたいと思っています。ぜひ皆さまのご協力を、来年度以降もよろしくお願いを申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。本年一年、大変お世話になりました。ありがとうございます。

クラブ研修委員会 滝越 康雄委員長



クラブ研修委員会は何に苦労したかというと、炉辺会合での皆さんの人事異動、配置、あの図面に大変苦労しました。どうやってやる

うかと思ったら、自分の独断で人事異動しました。まず、会員さんの分類したのです。会長経験者に、ボ

スに、愉快的な人に、ちょっと癖のある人、新入会員、そういうのを分類して、あっち、こっちやって、そうして 100 何名配置をしなきゃならないのです。その下書きをしたところで、横田幹事に渡したのです。その下書きが表に出たものだから、大変な目に合いました。2 回、苦労していたのだけど、飲食店さんの話とか、自分なりに楽しんでやらせてもらいました。来年、この役をやる方には私がやったコツだったら教えますので、頑張ってください。

以上です。

社会奉仕委員会 木下 正明副委員長



社会奉仕委員会は湿原に子供たちを連れて行って、ひがし北海道釧路地域の良さを知っていただく事業をさせていただきました。3 年継続

事業で、後藤年度から荒井年度まで 3 年間で 104 名の小学生を湿原に連れて行きました。本当に、実際に知らないのはわれわれ大人じゃないかなと思いました。ビデオを何回か撮っているのですが、一番喜んでいたのは私です。「うゑー」とか「わあー」と言っているのが私だったということです。

湿原って本当に地面がないと知っていました？ と前も聞いたのですが、湿原に地面が本当にないって知っている人いますか？

湿原って地面がないのですよ。草が浮いているだけなので、その上をみんな歩いているのですよ。だから、行ってみないと絶対にわからないのです。

今年度も、来年度も、再来年度も、永遠に湿原ツアーをやりますので、もしよかったら 9 月 26 ～ 27 日に皆さんご参加いただければ、「湿原に地面がない」と「谷地眼に胴長ではいて入れる」体験ができますので、ぜひよろしくお願いします。

一年間、本当にありがとうございました。

職業奉仕委員会 残間 廉委員長



職業奉仕委員会の残間です。ロータリーに入会して初めての委員長でしたけれども、職業例会ということで 2 回、和商さんと NHK さん

にお邪魔させていただく計画をさせていただきました。

決めたのは荒井会長の強い意向で、ここに行く、ここに行く、というように決めてくださったので、私は

段取りをするだけです。かつ、和商は段取りだけをして、私は行けなかったという非常に残念なことをしたなと思っています。NHKのときは、皆さんが子供の社会科見学同様に、ニュースブースの前に立ってパチパチと写真を撮っているのが非常に印象的でありました。

来期は、親睦の曾我部委員長の下、副委員長ということで、頑張らせていただきますが、曾我部委員長、私、それから西田副委員長ですけれども、誰も親睦を経験していないのです。どうなるのだろうという不安の中で、正副が今いろいろな打ち合わせをしています。いろんな失敗があると思いますけれども、大目に見ていただければ幸いです。

一年間、どうもありがとうございました。

国際奉仕委員会 東堂 光春委員長



国際奉仕委員長の東堂です。1年間、本当にありがとうございました。

前年度の村上委員長から引き継ぎまして、台北中央ロータリークラブとの友好を図っていきました。16名の参加ということで、英一さんと荒井会長には台湾ではお世話になりました。

また、6月にタイのラチャブリロータリークラブに2年連続で行かせていただきました。その時も英一さんと荒井会長、ありがとうございました。

ということで台北中央ロータリークラブの事務局のアービーさんという方と仲良くなりまして、最後の最後にLINE友だちになって、友好を深めていたのですが、次年度石井委員長に引き継ごうとした瞬間にアービーさんが7月に退任されるということで大変悲しいのですが、僕は個人的に繋がっていきなと思っていました。

一年間、ありがとうございました。

青少年奉仕委員会 岩田 信一委員長



野球大会から始まりました。去年は高校のグラウンドを使いましたけれども、今年は運動公園の大きい球場でさせていただきました。

アイスホッケーのほうは無事に全国から集まって大会ができることになりました。本当に参加協力いただきまして、ありがとうございます。

私は新入会員のとき以来、2年目からずっと社会奉仕にいましたけれども、来年はやっと抜けることができ

ました。ありがとうございました。

一年間、どうもありがとうございました。

ロータリー財団寄付推進委員会 吉田 秀俊副委員長



皆さん、こんばんは。本日は堀委員長が出張のため欠席しておりますが、委員長から報告書を預かっておりますので、副委員長の私から報告させていただきます。

今年度ロータリー財団寄付推進委員会では、歴史と伝統のある釧路ロータリークラブがこれまで以上に生き生きと魅力のあるクラブとなるよう積極的に活動してまいりました。会長方針であります「笑顔と誇りを胸に挑戦するロータリー」を達成するために、また国際交流事業を推進する上でも、ロータリー財団の内容やその使い道などの情報を発信してまいりました。

ロータリー財団への理解を図るため、寄付の推進や認証ポイントの利用促進を中心に活動していく中で、会員の皆様には大変ご協力をいただき、心より感謝いたしております。また、昨年11月に開催されました担当例会では、荒井会長からグローバル補助金についてのその仕組みと今後の展開というテーマでご講演をいただき、無事に終えることができました。

荒井会長、委員会メンバー、そして全ての会員の皆さん方に感謝申し上げ、活動報告させていただきます。一年間、大変ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 代読 親睦活動委員会 中島 徳政委員長

次は米山記念奨学会委員長の米本さんですが、本日欠席で文書が届いておりますので私の方から代読をさせていただきます。

米山記念奨学委員会の米本です。本日、所用により出席できないことをお詫び申し上げます。本年度、当委員会は二つの例会を担当させていただきました。ひとつ目は、昨年10月16日、北見ロータリークラブの帰山哲雄君と北見工業大学の留学生・テリゲルさんをお呼びして講演をしていただきました。

この例会で米山留学生の実際の生活の様子や考え方を理解していただけたのではないのでしょうか。二つ目は例年どおり開催された米山記念チャリティーコンペです。開催時期が変更になり寒くなりましたが、多くの皆さまに参加していただき感謝しております。

以上、本年度の委員会の活動報告でした。委員会メンバー並びにクラブの会員の皆さまにご協力いただきまして、一年間、本当にありがとうございました。

嵯峨記念育英会委員会 脇 弘幸委員長



今年度、嵯峨記念育英会委員会の委員長です。いま考えたのですけども、委員長はクラブ研修委員会の委員長から5年ぶりなのです。この「委員長をやってくれ」という話がよくわからないのですけど、横田幹事からありがたいことに連絡をいただきました。

横田幹事が「脇さん、次年度嵯峨の委員長をお願いします」と言うのです。私からは「いやあ、そんな委員長のポストもったいない。もっと若い人にやってもらって。自分はサポートにしっかり回るから、このポジションを若い人にやってもらってほしい」と言ったのです。そしたら横田幹事から、なんと、「いや、違いますよ、脇さんが若手です」と。ちょっと待て、と。そのように諭されましたよ、確かになあ、人生100年といわれる時代ですから、60代なんてまだまだ若手、小僧だ、ということで私も考えまして、「わかりました。横田さんありがとうございます。気持ちよく引き受けさせていただきます」ということで私、今年度、若手の1人として、多くの委員長の活動をしっかりと進めてきましたので、これからまた次年度も若手の1人として、小僧寄りの中堅として、また1年間頑張っていきたいと思いますので、今年度は皆さまのご協力をいただきまして本当にありがとうございました。

例会のことはよくわからなくて、何も言ってないのですが、本当にありがとうございました。

親睦活動委員会 中島 徳政委員長



最後にわれわれの親睦活動委員会です。私から挨拶をさせていただきたいと思います。本当に1年間夜間例会を設えさせていただきましてありがとうございます。大変たくさんの方にお集まりいただいたと思っています。

脇君と同じ年の中島です。個人的に言いますと、私も『鱗』のカウンターで荒井会長と横田幹事がいまして、「親睦委員長が空いているのだけれど、どうだろう」と言われて、酔った勢いで「はい」と言ったのがこの結果になっております。1年間、夜間例会の設えをさせていただきました。本当にたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

親睦委員の皆さんには今回、すごく出席率も良く、委

員会もたくさん出席していただきました。各支店長さんには、本当に頑張ってくださいました。それぞれ支店長さん方には、例会の司会とかをひとつひとつ受け持ってもらう形で、それぞれのタレント性も皆さんに見ていただけたのではないかなと思っております。

1年間は本当にあっという間で、最後のキャンドルになりました。これでしばらく私はお休みに入りたいと思っております。

本日も65名の出席ということで大変多い出席と思います。この例会、というかこの釧路クラブの例会をする楽しい雰囲気大好きです。今後ともよろしく願いいたしまして、一年間のお礼をさせていただきたいと思えます。

本当にありがとうございました。

荒井 剛会長 謝辞

これが会長の挨拶として最後になると思います。5分ぐらい喋りたいと思いますけど。

会長挨拶をするときに小野田さんが席に座っていて、小野田さんを見ると、ずっとこっちを見ていて笑顔で聞いていただいております。これから会長挨拶とかスピーチをされる方は小野田さんを見ながら喋っていただくと、本当にすごい気持ち良く喋ることができます。本当に理解しているのか、知らないかよくわかりませんが、とにかく笑顔で、笑顔で笑ってくれているのが本当に嬉しかったのです。来年以降もぜひ、笑ってください。

1年間のお礼の挨拶ということで、本当にあっという間の1年でした。2011年の3月10日にロータリークラブ入会しました。舟木さんが会長の時に舟木さんに「幹事をやってくれないか」と声をかけていただきました。副会長は土橋さんです。当時を思い出すと、毎週のように3人で集まって例会の打ち合わせをさせていただきました。そのときの経験がありましたので、ロータリーのこともわかりましたし、ロータリーのメンバー皆さんのことも、それを通してわかるようになりました。本当にその時の経験があったからだと思えます。感謝申し上げます。

その後、後藤パスト会長から会長を指名いただきまして、自分に本当に会長ができるのだろうかと思っていましたが、あっという間に1年が過ぎました。1年過ぎて、会長という大役を何とか今日まで務めることができたかなと思っています。会長を指名していただきました後藤パスト会長に感謝申し上げます。後藤パスト会長には、来年以降ますますお世話になると思いますので、またよろしく願い申し上げます。

この会長指名を受けた後ですね、誰を幹事にするかなと思った時にやっぱり真っ先に横田幹事を思い出しました。横田さんは舟木会長の時に、私が幹事で横田さんは副幹事を務めておりました。そのときの雰囲気

とかもわかっておりましたので、見てのとおり、皆さんもわかっていと思うのですけども、明るくてとにかく笑っている。トラブルをトラブルと思わないということもありますが、それが一番強いと思うのです。なぜトラブルをトラブルと思わないのかというと、常にトラブルに見舞われているからだと思うのですよ。これが多分彼の強みであり、彼が成長する。それを受けて私も何かあっても、彼がいれば何とかなるだろうと思って、横田さんの事務所で「幹事を受けてくれなにか」とお願いしたら。ロータリーのことでと言ったら、困ったなーと言いながらすごい笑顔で「わかりました」と言ってくれました。すごく嬉しかったです。本当に心強かったです。

さっき、本人が言っていました、元々すごく親しかったわけではないのですが、三役をとおして海外の国際大会しかり、グローバル補助金贈呈式しかり、台北中央等の記念式典に参加するというのも、本当に心強く、楽しく、一緒に楽しい時間を過ごしました。一緒にダンスもしました。来年以降、これで会長が終わったとしても、本当に一生の仲になるだろうなと思っております。本当にありがとうございました。

そして、副会長は、最初から池田さんをお願いしようと思って、池田さんに声をかけたところ、「どんな役でも声かけていただければ、お手伝いしようと思っていました」と言ってくれて本当に嬉しかったです。会長として、幹事、副会長にこの人がいいなと思って声かけて、ぱっと一発で返事していただいたことで本当に勇気付けられました。

そして、池田副会長は例会もそうですし、理事会もそうですし、安定した司会、本当に助かりました。今年1年の池田副会長は本業の方でスケジュールがすごく忙しかったのです。そのスケジュールをやりくりしている中で、理事会、例会と参加していただきました。本当にありがとうございました。

亘理副幹事、前回はお話しましたがFacebookでの投稿、SNSだけではなくて、ソングリーダーを選び頼むのも大変だったと思います。田坂さんが退会されるまでは2人で一緒にやっていただきました。田坂さんにも、亘理さんにも、私と横田幹事で事務所の方をお願いして「副幹事をお願いできないだろうか」と言ったことを思い出します。その時も「わかりました」と本当に快く引き受けていただきました。そういったことを思い出しながら、1年間やって、何とかここまで来ることができました。

そして最後に、何よりも親睦委員会の中島さんをはじめ、親睦委員会の皆さま、この準備のためにどれぐらい時間かけていたのかなと思っております。何回も夜間例会もありましたし。

他の委員会の委員長、メンバー、そして理事の方々も本当に釧路ロータリークラブの事業のために考えて活

動していただいたと思っております。本当に例会に出ただけの皆さまがいるからこそ、釧路ロータリークラブが歴史と伝統をそのまま続けて行けるのだらうと思っております。

会長をやって思っていたのが、釧路ロータリークラブに入って続けていてよかったなと思えるのと、皆さんのことを本当にますます好きになっています。本当に貴重な経験を私がすることができました。来年はいよいよ釧路ロータリークラブ 90 周年になります。工藤エレクトに何とかこのバトンを渡して、来年は1メンバーとしてますます釧路ロータリークラブを支えていきたいと思っております。

心より一年間のお礼を申し上げて、お礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

ご挨拶

工藤 彦夫会長エレクト



いま荒井会長からバッチをいただきまして、付けていただきました。大変重みを感じております。今の気持ちは、来年90年ということで

不安と期待がいっぱいです。かつ、理事は経験が浅い理事が結構多いので、それも不安なのですが、全力で理事が喜べる、そして皆さんも喜んでいただける90周年にしたいと思います。

一年間、よろしくお願いします。

中締め挨拶

後藤 公貴バスト会長



指名会長ということで一言ご挨拶と中締めをさせていただきます。まずエピソードをひとつ、短めにお話させていただきます。

2024年8月に荒井君しかいないと思って会長指名の連絡をさせていただきました。

荒井君に電話をして、「ちょっと相談したいことがあるのですが」とお話をさせていただいたその次の日かな、事務所に伺わせていただきましたら、相談ルームに通していただきました。ずいぶん来ないなと思ったのですよ。そしたら六法全書を抱えて本人がやってきました。そして「お店の調子が悪いのですか」と。いや、お店のことではないのですと話しました。「奥様となにか」。まあ、かみさんに怒鳴られるところを見ていたのでしょう。ということで、ちょっと乗っかり

ました。「いやあ、ちょっといろいろありましてね」という笑い話で、その後に「実はロータリーの件で」とお話をさせていただいて、数日後にご快諾をいただいたのでした。

本日、これだけ荒井君の最後のキャンドルパーティーに集まっていたことは、私が言うまでもなく、本当に1年間、皆さんが楽しく過ごされたのだなと思っています。

本当にこの空気を作っていた三役の皆さん、そして理事、役員の皆さん、そして今日も含めて楽しい懇親の場を設えていただいた親睦活動委員会の皆さん、そして全ての事業や全ての催しに参加をさせていただいて、ご協力をいただいた会員の皆さんに心からお疲れ様と申し上げたいと思っています。

この熱い空気、この熱い盛り上がりをもって次年度、工藤会長をしっかりと支えて90周年、そしてガバナー

補佐も輩出させていただくクラブ、西村ガバナー補佐を輩出して、IMもしっかり成功させると、大きな・大きな目標を持って来年1年間も釧路ロータリークラブらしく活動を続けてまいりましょう。

少々長くなりましたが、それでは一発で締めさせていただきますというふうに思います。ご起立をお願いいたします。

それでは本年1年間の皆さまのご協力、そして荒井会長を始め、三役の皆さまのご活躍、そして来年の工藤会長を支えるという、しっかりとした覚悟を胸に、一発で締めさせていただきます。お手を拝借、(一本締め)



本日のニコニコ献金

- 荒井 剛君 一年間ありがとうございます。。心より感謝申し上げます。最高の一年でした。
- 池田 一己君 一年間本当にありがとうございました温かなエールや見守り頂きました事に感謝です。
- 横田 英喜君 拙い幹事報告にお付き合いありがとうございました。一年間貴重な経験をさせて頂きました。
- 舟木 博君 一年間お疲れさまでした。次年度の大役頑張って下さい。
- 後藤 公貴君 一年間 お疲れさまでした。
- 中嶋 徳政君 一年間お世話になりました。
- 佐藤・石井君 グッズ代金として
- 日理 一哉君 一年間ありがとうございました。
- 東堂 光春君 傘、頂きました。

今年度累計 506,420 円